

大会名称: **第76回東京都中学校バスケットボール新人大会**

開催場所: 駒沢屋内球技場 Bコート
試合区分: No. 102 男子 準決勝
期 日: 2025(R07)年2月16日(日) 主審:
開始時間: 11:30 副審:
終了時間: 12:49

実践学園					○ 51	23 -st1- 8 10 -2nd- 11 8 -3rd- 19 10 -4th- 8 -OT1- -OT2- -OT3-	● 46	梅丘							
(中野)								(世田谷)							
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	島野 正紀	12	1	4	1	4	4	*	沼田 然太郎	5	1	1	0	0
5	*	バーケッ 慧	12	0	5	2	2	6	*	藤村 幸ノ介	12	0	4	4	3
6	*	渡辺 拓真	11	0	5	1	2	7		篠崎 陸人	-	-	-	-	-
7	*	梅垣 然太	6	0	2	2	4	8		池邊 圭太	-	-	-	-	-
8		吉田 壮汰	0	0	0	0	0	9		江頭 佳佑	-	-	-	-	-
9	*	戸田 遼平	8	0	4	0	0	10		大塚 南生	-	-	-	-	-
10		鹿嶋 陽斗	0	0	0	0	1	11	*	吉村 元希	3	1	0	0	4
11		岩鼻 琉哉	0	0	0	0	0	12		神谷 龍輝	-	-	-	-	-
12		佐藤 光	-	-	-	-	-	13		堀口 優	-	-	-	-	-
13		長崎 善太	0	0	0	0	1	14		横山 陸	-	-	-	-	-
14		國分 碧馬	-	-	-	-	-	15		山岸 龍空	-	-	-	-	-
15		持田 想人	0	0	0	0	0	19		飯村 善太	-	-	-	-	-
16		島内 杏樹	-	-	-	-	-	20		マクレー 磨玖	6	1	1	1	1
17		張 凱博	2	0	1	0	2	21		宮本 涼平	-	-	-	-	-
18		鬼塚 慧	-	-	-	-	-	22		山田 良舞	0	0	0	0	2
19		本郷 颯麻	-	-	-	-	-	25	*	鈴木 航志	5	0	2	1	1
20		村田 康太	-	-	-	-	-	26		八洲 千紘	-	-	-	-	-
21		成田 大智	-	-	-	-	-	28	*	高相 柊生	15	0	7	1	0
HC		高山 結斗					0	HC		染谷 久					0
		合計	51	1	21	6	16			合計	46	3	15	7	11

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

実践学園対梅丘の準決勝。

立ち上がり、実践学園は積極的なドライブとオールコートマンツーマンディフェンスで主導権を握る。激しいプレッシャーから相手のターンオーバーを誘発し、速攻へとつなげると、各選手が満遍なく得点を重ねていく。

一方の梅丘は序盤、実践学園のディフェンスに苦しむも、終盤にオフェンスリバウンドからリズムを作り、#22、#28が得点を重ねて追いかける。第1Qは23-8で実践学園がリードして終える。

第2Q、梅丘は徐々にリズムを取り戻し、#6、#25が力強いドライブで得点。果敢にゴールへ向かう姿勢で流れを引き寄せる。対する実践学園も激しいディフェンスを継続し、#9の速攻、#4の3Pシュートで応戦。33-19と実践学園リードで前半を終えた。

第3Q、梅丘はディフェンスの強度をさらに上げ、そこから#6、#25が得点し一気に流れを引き寄せる。実践学園も#6が得点し流れを切ろうとするが、梅丘#28の連続得点で点差は急接近。41-38と実践学園がわずかにリードして最終Qへ進む。

第4Q、実践学園は#5が高さを活かして攻守で存在感を発揮し、点差を8点に広げる。梅丘も果敢なドライブから得点を重ね、残り1分で3点差まで詰め寄る粘りを見せる。しかし終盤、実践学園は得たフリースローを#4、#7が落ち着いて沈め、リードを守り切る。

最終スコア51-46で実践学園が勝利を収めた。激しいディフェンスと粘り強さが光った一戦であった。最後まで諦めず戦い抜いた梅丘にも大きな拍手を送りたい。